

高校生のための心理学講座

皆さんは「心理学」にどのようなイメージをお持ちでしょうか? 「こころ」の中で考えていることがわかってしまうちょっと怖いもの、あるいは神秘的で怪しげなもの、と考えている人が多いのではないのでしょうか。本講座では、このような「心理学」への誤解を解き、「心理学は実証に基づく科学的な学問」ということを、専門家がわかりやすくお伝えします。「高校生」と「高校の先生方」を主な対象として開講いたしますが、心理学に興味をお持ちの一般の方にもご参加いただけます。多くのご参加をお待ちしております。

2019年 11月17日(日)

開場(受付開始)時間 9:30

開始(着席)時間 10:00

終了時間 16:00

参加費無料・事前申込制
定員150名(先着順)

静岡大学・常葉大学

(会場) 常葉大学 静岡草薙キャンパス A308

JR草薙駅北口から徒歩約4分。 <https://www.tokoha-u.ac.jp/university/campus/kusanagi/>

- ・会場は常葉大学となりますのでお間違いないようお越しください。
- ・筆記用具を持参ください。上履きは必要ありません。
- ・昼食は講義室で食べることができます。周囲にお弁当を買う場所が少ないので、持参することをお勧めします。休日のため学食はお休みです。

◆ 企画者：笠井 仁（静岡大学）・伊東 明子（常葉大学） / 司会：笠井 仁（静岡大学）

10:00-10:50 心理学入門	笠井 仁 (静岡大学)	心理学は心の働きについて科学的に探究する学問です。一人ひとりの感じ方や考え方、他者とのつながり、心の成長と健康など、一見すると不思議に思えるような現象も、そこには理に適った仕組みがあるものです。実験や調査という手法を用いて心の働きを明らかにしようとする心理学について、簡単な体験を交えながら学びます。
11:00-11:50 学習心理学	吉田 哲也 (常葉大学)	毎日コツコツ勉強を積み重ねていることが、「本当に身になっているのだろうか」と思っている間に、自分でも気づかないレベルでちゃんと積み重ねられているということ、学習心理学という分野の研究結果から紹介します。あわせて、「勉強する」「学んだことが身になる」とはどういうことか、ということをお話します。
13:00-13:50 発達心理学	今岡 多恵 (常葉大学)	発達心理学は、人間の誕生から死に至るまでの心身の変化を対象とした学問です。中でも、青年期は心と身体が急激に変化するため、本人も周りの人も困難に感じやすい時期でもあります。今回の講義では、この青年期の発達的な特徴を紹介し、なぜ困難と感じやすいのかについてみなさんと一緒に考えていきたいと思います。
14:00-14:50 臨床心理学	伊東 明子 (常葉大学)	臨床心理学は心のバランスが崩れたときの原因やそのときに現れる症状、そしてその援助について学ぶ領域です。今回は高校生年代に現れやすい心の問題について紹介し、ストレスとの上手な付き合い方についても学びます。心の健康を守るために必要なことは何なのか、自分を振り返りながら考えていきましょう。
15:00-15:50 社会心理学	橋本 剛 (静岡大学)	人間の行動は、性格のような個人の特徴のみならず、その人を取り巻く状況によっても大きく異なります。社会心理学は、そのような状況の力に注目しながら、社会的動物としての人間について探求する学問です。社会のなかで、お互いの視線を気にしながら、ときに傷つけ合い、ときに助け合う人間の心の仕組みを紹介します。

● 参加申し込み方法 (事前申込制) ●

日本心理学会ホームページにてご案内しております申し込みサイトより、該当の「大学(会場)」と「開催日」をご確認の上、必要事項(アンケートを含む)を入力してお申し込みください。氏名、フリガナ、性別、年齢、メールアドレス、電話番号、高等学校名、学年もしくは職名、日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号。

- ・参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。
- ・往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、各高校生講座、各申込者ごとに必要事項の記入、返信用宛名の記入、返信用Fax番号の記入(必須)をお願いいたします。
- ・お知らせいただいた個人情報は、受付の目的のみに利用いたします。

